

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA

CAMROAD

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

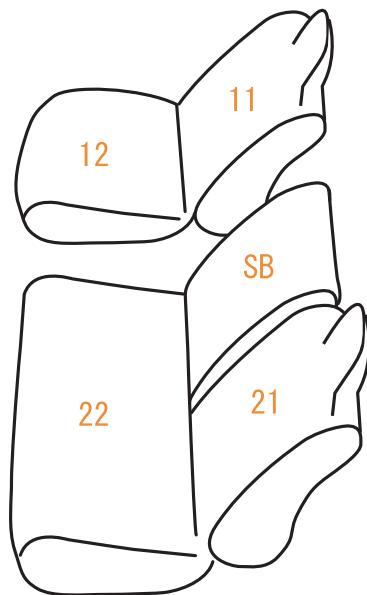
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …> 3P~4P
- 運転席座面の装着方法 …> 5P~7P
- 背もたれの装着方法 …> 7P~8P
- 助手席座面の装着方法 …> 9P~11P
- 中央席背もたれの装着方法 …> 12P~13P
- ひもの結び方 …> 14P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 15P~16P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(12mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面の装着方法



1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 リクライニングレバーを上げた状態で見えるネジを、プラスドライバーを使用し、締めます。



2 ベルトの付いた生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



5 ヘラ等を使用し、外側面の生地をシートの隙間に入れ込み、4番で緩めたネジを締め直します。



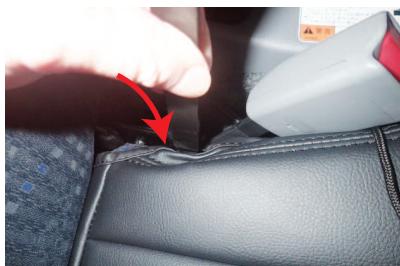
3 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



6 外側面の生地に付いているひもは、シートの側面に沿わせながら、後ろ側に引き出します。



7 6番で引き出したひもは、図のようシートレールの隙間に引っ掛けるようにします。



8 内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。生地に付いているひもは、シートの後ろ側に引き出します。



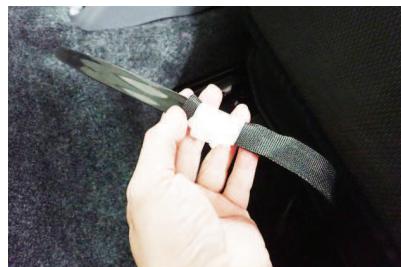
9 引き出したひもは、7番と同様にシートレールの隙間に引っ掛けるようにします。



10 シートの後ろ側で、左右から引き出したひも同士を結び固定します。この際、図の配線の下側をひもが通るようにしてください。
※ひもの結び方は14ページ参照
強く引っ張り過ぎると、ひもが切れる恐れがありますのでご注意ください。



11 3番で後ろ側へ引き出した生地に付いているベルトを、シート下を通して前側から取り出します。



12 シート下が狭く、ベルトが通し辛い場合は図のようにヘラにベルトを固定し、シート下に通すと作業がしやすくなります。
図はマスキングテープで固定しています。



13 ⑪番で取り出したベルトを、カバー前側に付いているバックルに通し固定します。



1 カバー内側面のファスナーを開き、半分ほど裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



14 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。
強く引き過ぎると、ベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



2 ヘッドレストの先端までしっかりと入れ込むようにしてください。



15 カバーのラインを整え、運転席座面の完成です。
カバー装着後、シートを前後にスライドさせ、カバーのベルトやヒモがシート動作の妨げになっていないか確認してください。



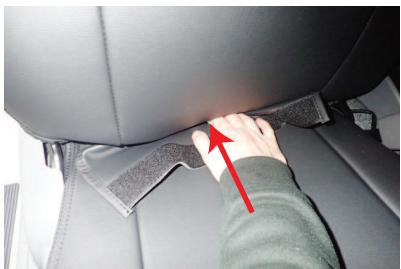
3 シートに馴染ませるようにしながら、カバーを引き下げていきます。



- 4 ①カバー内側面の加工穴から、ランバーサポート用レバーの先端を取り出します。
②生地の伸びを利用して、レバー全体を取り出すようにしてください。



- 5 カバー内側面のファスナーを生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 7 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、生地に付いているマジックテープを、背もたれ背面のマジックテープと固定します。



- 8 カバーのラインを整え、運転席背もたれの完成です。



- 9 助手席も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

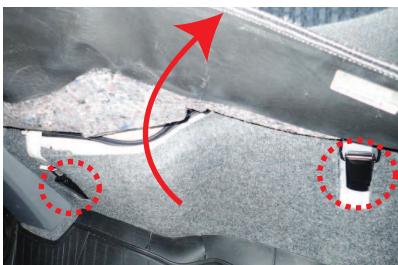
Step 3

助手席座面の装着方法

シートを取り外してカバーを装着します。
必ずエンジンが冷えた状態で作業を行ってください。



- 1 最初に、中央席背もたれ下部に付いている
プラフックを取り外します。
プラフックは手前に引くようにすると外せ
ます。



- 2 シート下を覆っている生地を、図のよう
にめくり上げると、エンジンフードを固定し
ている固定具（図の○部）が出て来ます。



- 3 エンジンフードを固定している固定具を外
します。図のように固定具を上に跳ね上
げると、ロックが解除されます。



- 4 固定具を外し、エンジンフードを跳ね上げ
ます。
必ずエンジンが冷えた状態で作業を行って
ください。



- 5 助手席シートは、エンジンフードの裏側に
固定されています。
始めて、図の○位置（4力所）にある固定
具を外し、エンジンフード裏側にあるト
レイ状のパーツを外します。



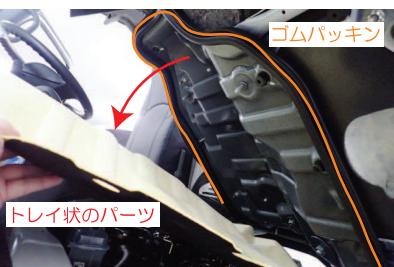
- 6 図のように、エンジンルームを生地等で覆
ってから作業をすると、外したパーツを工
程の内に落とさずに済みます。
必ずエンジンが冷えた状態で作業を行って
ください。



- 7 5番で示した位置にある固定具は、指で摘まんで回す事で取り外せます。
外した固定具をエンジンルームに落とさないよう、慎重に作業を行ってください。



- 10 ソケットレンチ（12mm）等を使用し、全てのナットを外します。
外したナットをエンジンルームに落とさないよう、慎重に作業を行ってください。



- 8 全ての固定具を外し、ゴムパッキンで挟まれている部分を外すと、図のようにトレイ状のパートが取り外せます。
このパートは素材が脆い為、取り外す際はパートを破損させないように、慎重に作業を行ってください。



- 11 エンジンフードを元に戻し、シートの固定が外れている事を確認してください。
シートベルトバックルをシートから抜き取ります。



- 9 トレイ状のパートを外すと、エンジンフードの裏側（図の左側2力所の○部）にナットが見えます。ナットは図の右側2力所と合わせて、計4力所にあります。



- 12 シート裏には、カプラーで配線が繋がっています。カプラー側面のツメを押しながら引き抜くと配線が外せます。配線を外す事で、シートが車外に運び出せます。
配線の位置は11番を参照してください。
配線が外せない場合は、この状態でカバーを装着してください。



13 1番で取り外したプラフックが付いた生地は、丸めてカバーの内側へ入れ込みます。



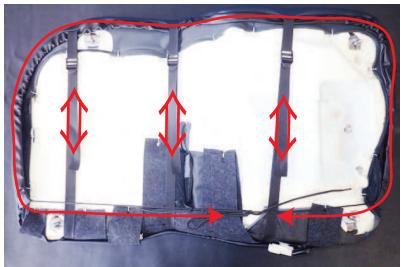
16 ベルトとひもがシートベルトの加工穴位置に被らないようにしてください。



14 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



17 シートを取り外した逆の手順で元に戻します。シートベルトの加工穴に生地を入れ込みます。



15 シート裏で前後3本のベルトと、左右両端のひもを引き絞り固定します。



18 カバーのラインを整え、助手席座面の完成です。
○部の生地は、中央席背もたれ装着後に固定します。

Step 4

中央席背もたれの装着方法



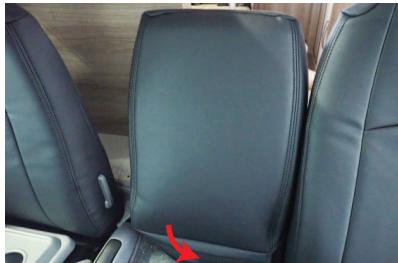
- 1 カバーをかぶせる前に、背面に付いているトレイを取り外します。
プラスドライバーを使用し、図の○部のネジを取り外します。（2カ所）



- 2 ネジを取り外し、トレイを前側にスライドさせると、トレイを固定しているツメが外れ、トレイが取り外せます。



- 3 トレイを固定しているツメは図の○位置にあります。



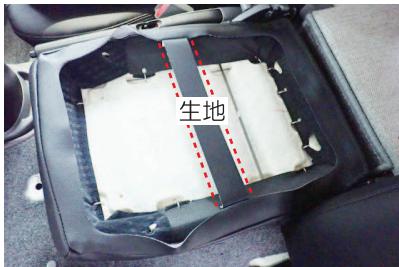
- 4 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。
カバー前側のマジックテープが付いた生地を、シートの隙間から後ろ側へ入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 6 引き出した生地に付いているマジックテープに、カバー背面側に付いているマジックテープを固定します。



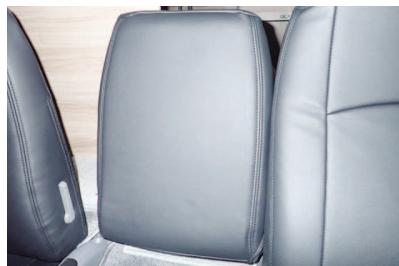
7 カバー背面に付いている生地は、側面の生地を引っ張る為のものです。
トレイを元に戻す際は、トレイで生地を押さえるようにしてください。



10 側面のリクライニングレバー部の隙間にも生地を入れ込みます。
生地は図の赤線位置に入れ込みます。
※レバー部の上側には入れ込めません。



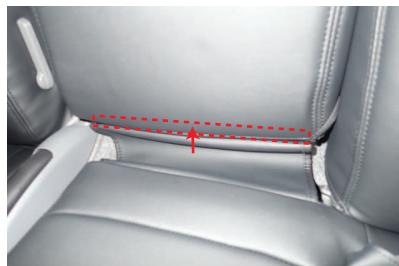
8 2番で外したトレイを元に戻します。
この際、ネジ穴位置を覆っている生地ごとネジを締め込んでください。



11 カバーのラインを整え、中央席背もたれの完成です。



9 トレイの隙間から生地が出ている場合は、ヘラで入れ込んでください。

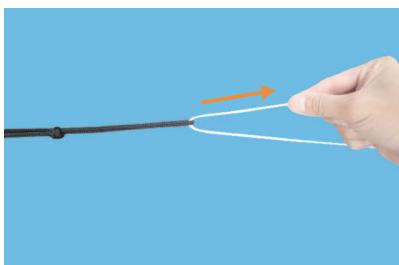


12 助手席座面カバーに付いている、マジックテープが付いた生地を、中央席背もたれカバー底部に付いているマジックテープに固定します。

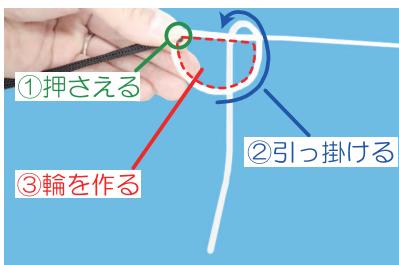
ひもの結び方



- 1 ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図は分かりやすいように、色の違うひも
を使用しています。



- 2 1番で作った輪にもう片方のひもを通し、
ひもを引き絞ります。
※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐
れがある為ご注意ください。



- 3 ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交
わる部分を指で押さえます（ひもを結び
終わるまで押さえてください）。
②白色のひもを図のように前から後ろに向
かって引っ掛けます。
③図のように輪を作ります。
※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺
麗に作りながら作業を行うのは難しい
為、4番の作業を行なうまでの補足程度
と考えてください。



- 4 ③番の③で作った輪に指を入れ、②で引
掛けたひもを指で掴みます。



- 5 掴んだひもを輪から引き出します。



- 6 ③番の①でひもを押さえている方向に引
き出したひもを引っ張る事で、ひもを緩める
事無く結び留める事ができます。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

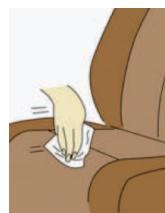
ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816